

「顔晴」と「スポーツマンシップ」

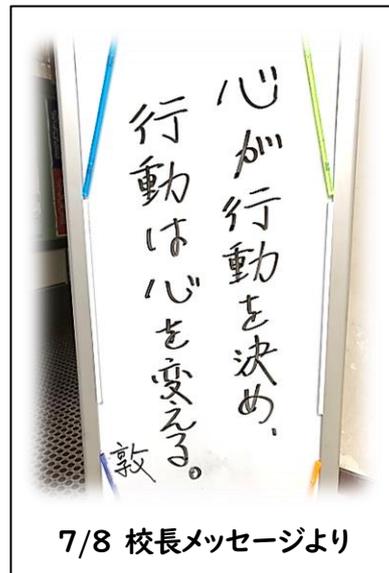
2018年2月に大韓民国で平昌（ピョンチャン）冬季オリンピックが開催されました。連日、テレビ中継から目が離せませんでした。日本選手の活躍は勿論のこと（メダル獲得数は13個）、この大会を目指して4年間力の限り練習に取り組んできた選手やその関係者の気持ちを考えると胸が熱くなりました。

そんな中、スピードスケート女子500mでオリンピック記録を打ち立てて金メダルを取った小平奈緒選手の滑りは圧巻でした。公式大会でこの種目は24連勝中、まさかこの大事なオリンピックで連勝が途切れることはないだろうと思いつつ、少しだけ不安な気持ちをもってテレビ中継を見ていました。そのような不安を打ち消すような見事な走りに私も思わず、「やったー」という声を発してしまいました。前回大会の悔しさや悲しみを振り払い、スケート強豪国のオランダでの2年間の留学、毎年進化していくスケーティング技術等、彼女のたゆまぬ努力に頭の下がる思いです。そんな彼女を勝たせてあげたいと思ったのは私だけではないと思います。



彼女は高校2年生の時に、今までにないスランプに陥ったそうです。「不安と焦り、悔しい思いを何度もした。スケートの楽しさを忘れてしまうくらいつらくて、自信がもてない自分が嫌いになった。結果が出ないから、大好きなはずのスケートを楽しめるわけがなくて、氷上で“笑う”ということがなくなった」そうです。「夏の厳しい練習に耐え、頑張ってきただけに、周囲から『頑張れ』と言われると苦しかった」と述懐しています。でも「そんなに頑張らなくてもいいんだよという言葉も腑に落ちず、前に進める気がしなかった」と、そのときの気持ちを振り返っています。そんなときにコーチからもらった言葉が「顔晴」だったそうです。「頑張れ」という言葉に疲れ、悔いばかりが残る毎日を過ごしていた。いつの間にか下を向くようになっていた彼女を救った言葉でした。「笑顔でいること。良い記録を出すことより、何より笑顔で顔晴（がんば）ることが、今の私にできる、感謝の気持ち、恩返しだと思う」と自分の弱い心を払拭しました。

また、彼女はレース後、自分の記録を電光掲示板を見て1位と分かると両手を開きガッツポーズをし、その後、人差し指を唇の前に立て静かにするよう観衆に促しました。さらに全選手が滑り終わり、オリンピック3連覇を逃し2位になり、韓国国旗を手に泣き崩れた李相花（イサンファ）選手に韓国語で「チャレソ（よくがんばったね）」と声をかけ、抱擁しています。母国開催で金メダルを取ることを国民に期待されたが、その期待に応えられなかったため号泣していた李選手に優しく手を背中に回して包み込んだのです。小平選手が勝ったことで、韓国国内で反発を招くのではないかという



ことも一部では心配されました。しかし、それは杞憂に終わりました。小平選手はそんなことなどみじんも考えずにただ純粋な気持ちで行動していました。戦いが終われば勝者も敗者もいがみ合わず、健闘を称え合わなければなりません。これこそがスポーツマンシップだと感じさせられました。

この大会で、小平選手が他の選手を圧倒した競技力、いつもぶれない平らな気持ちで競技に臨む精神力、勝っても決して浮かれる事のない彼女の言動に感心させられました。謙虚でいばらない、常に前を向いています。強いからこそ敗者の気持ちを理解し適切な行動が取れる優しさ、選手としても一人の人間としても素晴らしい尊敬できる選手です。頸城中の生徒にも小平選手のような力を身に付けてほしいと思っています。



夏休み「3つの心配」 ～終業式 田中校長からの講話から～

交通事故

例年、夏休み中に交通事故で命を落とす小中学生がいます。交通ルールの遵守とヘルメット着用をお願いします。ルールを守っても、事故が起ることがあります。以前、勤務した学校で自転車走行中、自動車と接触し、転倒し、頭を側溝のセメント枠に打ち付けた生徒がいました。彼女はしっかりとヘルメットをかぶっていたため、命には別状ありませんでした。そのときのヘルメットをみたら、ひびが入っていて唖然としました。

水の事故

海や川での水遊び、釣りなど事故には気をつけてください。教室にチラシが貼ってあると思いますのでよく見てください。私も中学生の時、沖まで泳いでいったら戻るのに苦勞したことがあります。命の危険を感じたことがあります。

ゲームやネット

生活リズムをくるわさないようにしてください。2学期からの学校生活に適応できなくなります。また、メディアにより自分の人権や他人の人権を傷つけたりすることのないようにしてください。メール、SNSは正しく使えば、便利なものです。私も家族との連絡はSNSで済ませます。しかし、使い方を間違えると、犯罪となってしまうばかりでなく、大事な仲間との信頼関係が失われます。メールやラインなどのSNS上に相手の人権を侵害する（悪口を書く、馬鹿にする、住所・電話番号・メールアドレス等の個人の情報を勝手に載せるなど）ことは犯罪です。また、他人の写真を許可なく載せることも犯罪です。そのような画像はあっという間に広がってしまい、一度、掲載された画像は消えることはありません。自分で写真をアップするときも、家族と相談するなど、慎重にしてほしいと思います。警察等が調べれば、誰が載せたか分かります。何よりも大事なことは仲間とトラブルになり、人間関係が壊れてしまい、友達を失ってしまうということです。また、将来にわたって相手の人権を侵害してしまうということです。自分自身も切ない思いをすることです。自分の軽はずみな気持ちやいたずら心でしてしまった行為が、大事になり、被害者も加害者も一生後悔し続けることがないようにしてください。



生徒232人全員が夏休みを有意義に過ごし、笑顔で2学期を迎えられますように！

一学期を振り返って ～終業式代表生徒の発表から～

3年1組 池田 咲月 さん 最後の一年の1/3が終わってしまいましたが、この一学期、学習面で私が一番力を入れたことは受験勉強です。三年生に進級して、私は本格的に受験と向き合うようになりました。二年生の後半から少しずつ受験を意識するようになり、勉強にも力を入れるようにしました。しかし、テストでは思うように成果を出すことができず、まだまだ努力が足りないと感じたので、三年生になったらもっと努力しなければと思っていました。なので、この一学期は復習に力を入れ、受験教材も活用しながら自分なりの勉強法を工夫して頑張りました。夏休みが特に大切といわれているので、気を抜かず、目標をしっかり立てて取り組みたいと思います。

生活面で頑張ったことは、日頃のあいさつです。自分から進んで声を出すことを心掛けています。自分からあいさつをすると相手からも明るい声が返ってくるので、嬉しい気持ちになります。この気持ちを大切にしながら、これからも続けていき、あいさつを通していろいろな人とつながっていきたいです。

この1学期は、クラスも変わり、初めて同じ学級になった人がいました。仲間の輪が広がりました。二学期行われる「体育祭」や「音楽祭」などの行事を通して、クラスの皆とはもちろんですが、学級・学年をこえた全校でのかかわりを深め、みんなで充実感を味わいたいです。そのために、自分の役割をしっかり果たせるよう、考えて行動することをがんばります。そして、一学期よりさらに充実した二学期を目指したいと思います。

2年1組 高橋 凜 さん 私の1学期の反省は、家庭学習が計画通りに毎日できなかったことです。短い時間で効率良く頭に入る学習を目標に進めていたのですが、なかなか計画通りにいかず時間も教科もバラバラになってしまうことが多かったです。だから計画通りできるようにノートにしっかり時間や教科を書いていきたいです。

次にクラスでの反省は、私語が多くほとんどの人が授業に集中できない状態にあることです。私語が目立つのは数人ですが、中には小さい声で話をしている人もいるのでそういう人たちも含めて私語をなくし、全員が授業で分からないところがないような、授業に集中できる環境作りに努めていきたいです。

これからの目標は、クラスでは「思いやりのあふれるクラス」をモットーに全員が協力し合い仲の良いクラスを作っていくことです。自分自身では、今まで中途半端なことが多く、最後までやり遂げることがあまりありませんでした。最後に悔しい思いをすることが多かったので、これからは何事もあきらめず一生懸命がんばっていきたいです。また、勉強と部活、文武両道でやっていきたいです。

1年3組 松井 愛花 さん 私が1学期頑張ったことは3つあります。1つ目は仲間づくり遠足です。途中で道が分からなくなったり、チェックポイントでクイズの回答に行き詰まったりしましたが、助け合いながらゴールすることができました。この遠足を通して、仲間と協力することの大切さを改めて学ぶことができました。

2つ目は定期テストです。苦手教科の学習を中心に進め、自分で納得のいく点数をとることができました。次の定期テストもこの調子でがんばっていきたいです。

3つ目は部活動です。私は吹奏楽部に入部しました。分からないところがたくさんありましたが、いろんな人から教わっていくうちに「どうしよう…」が「なるほど!」に変わっていききました。これからも「聴いて下さる方々に感謝と感動を届ける演奏」を続けていきたいです。

私たち1年生は入学して3ヶ月が経ちました。まだまだ分からないことだらけで大変ですが、2学期はもっと中学校生活に馴染めるよう頑張りたいです。

「素晴らしいスタートの1学期！」

生徒会総務 3年3組 水澤 秀太 さん

今日で1学期が終了します。皆さんは4月から今日までを振り返ってみて、成長できたなどと思える事がありますか？今年度の生徒会は「人の意見を尊重し、専門性を究め、仲間と協力しながら、行動や気持ちが調っている」ことをスローガンにしています。私は総務委員として生徒会の運営に関わってきて「すごいな」と思ったことがあります。それは専門委員会がとても機能していると感じたことです。例えば、環境委員会が学級花壇を整備し写真を撮って掲示したり、放送委員会が日替わり企画をリニューアルしたりと、昨年できなかったことを実行し頸城中生が楽しめるようにしていました。それ以外の委員会でもキャンペーン企画やあいさつ運動、清掃活動、呼びかけなど積極的に活動を行っていました。また先日総務委員会が企画した全校レクでは、笑顔で励ましあい、お互いに拍手をするなどとても暖かい雰囲気になりました。2学期も一人一人が自分の役割に責任をもち、活躍できる生徒会にしていきたいと思います。

2学期が始まってすぐに体育祭があります。楽しみな人も気持ちが乗らない人もいると思います。ですが「協力の先にあるもの」を全員が得られるように自分にできる精一杯の応援や競技にしていきたいと思います。素晴らしいスタートの1学期だったので2学期も継続していきたいと思います。

頸城中生徒の活躍 ～部活・検定～

6/28・29 地区大会 2日目・3日目

バレーボール部 〈決勝トーナメント〉

2回戦 対雄志 2-1 勝利

準々決勝 対能生 0-2 惜敗

卓球部 〈男子シングルス〉

2回戦進出 3名、1回戦惜敗 4名

テニス部 〈個人戦〉

本山 寧々さん・須貝 和果さんペアが
予選リーグを突破

決勝トーナメント1回戦 惜敗

新体操部 〈団体戦〉 優勝【県大会出場】

〈個人戦〉 惜敗

7/6 新潟県通信陸上大会

陸上競技部 〈共通女子走幅跳〉

峯村 愛結さん 6位入賞 4m83

7/14 新潟県大会

陸上競技部 〈共通女子走幅跳〉

峯村 愛結さん 5位入賞 4m83

新体操部 〈団体戦〉 9位

7/20 糸魚川市軟式野球強化大会

野球部 準優勝

7/21 地区吹奏楽コンクール

吹奏楽部 中学校Bの部 銀賞

7/21 ビーチバレー4人制 in JOETSU

バレー部 頸城B 準優勝 頸城A 3位

漢字検定 合格

3級3名、4級4名、5級1名

英語検定 合格

準2級3名、3級2名、4級4名